

特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
平成 26 年度事業報告

(平成 26 年 6 月 1 日～平成 27 年 5 月 31 日)

I. 年間の活動のまとめ

平成 23 年から始まった国の新しい公共支援事業交付金を活用した「宮城県新しい公共支援事業」、平成 25 年からの NPO 等の運営力強化を通じた復興支援事業交付金を活用した「宮城県震災復興担い手 NPO 等支援事業」と続き、当法人も NPO の組織基盤整備事業に活用させてもらった。その甲斐があり、全国的に見ても NPO 法人会計基準に移行している NPO 法人も多く、中でも NPO 法人会計基準協議会発行の「NPO 法人会計基準白書 2013」によると、宮城県は、財務諸表の注記まで記載した会計基準準拠率が全国で 4 番目の高さだった。

しかし、実際の会計担当者にとって課題なのは、日々の会計処理をどうするかという初歩的な悩みや、会計を担当するスタッフがいないという、信頼を勝ち得るための会計処理がおろそかになりそうな団体も散見される。そのことが、当法人が平成 22 年から育成してきた会計サポーターの派遣による支援事業を生み出した所以である。今年度は、その事業に中央共同募金会のボラ・サポ助成を活用し、仙台のみならず、石巻や本吉にも会計サポーターを派遣し、会計基準の普及のほか、会計処理の実務についてのアドバイスをした。

また、平成 27 年 1 月に宮城県からの委託事業で、多様な主体による協働を推進するフォーラムの事業があった。おりしも平成 25 年 4 月から開催している内閣府経済財政政策担当大臣主催の会議で、有識者による「共助社会づくり懇談会」の地方版として、平成 26 年度は「地方共助社会づくり懇談会」を開催することになり、宮城県の委託事業であるフォーラムもこの懇談会の趣旨と近いことから、宮城県と内閣府共催による「地方共助社会づくり懇談会 in 宮城～協働推進フォーラム」を開催するに至った。

宮城版は、寄附システムやソーシャルビジネスやコミュニティビジネスをテーマにした他の開催地の内容とは若干異なり、これから確実に迫る地域の高齢者の受け皿づくりや衰退している地域での産官学連携による事業開拓の報告など、大きくはないが、地域が多様につながるにより課題に取り組む事例を知る機会とした。

起業家やビジネス色が強い NPO 事業が目立つ昨今、社会的課題に対しての事業のみではなく、アドボカシーの活動にも取り組む NPO の存在を忘れてはならないという視点で、フォーラムはじめ、講座や研修の内容に反映している。当法人の主要な事業である月刊ゆるるの掲載記事にもその視点を意識し、NPO の存在意義並びにその価値を訴える内容になるよう実際の活動家に執筆の依頼をした。

一方、宮城県の委託事業であるが、県内の 12 の NPO 支援拠点のヒアリング調査をする機会を得た。多くが指定管理者制度に基づき、自治体から NPO 法人に管理を任せられている施設が多く、その仕様や管理経費の積算に地域や自治体によって大きな差があった。指定管理者として NPO に委ねる意味が、安価を目的としているようにも受け取れる結果だった。

NPO 支援組織として NPO を支援していくためには、スタッフの人材育成が必須だが、継続して働く環境を作っていくにはまだ道は遠い実態である。単に施設を貸したり、講座を開催

したりすることだけでは、NPO の支援組織とは言えない。組織運営をしっかりと寄り添ってアドバイスをしていくには、スキルとミッションに向かう使命感が必要である。今後、世代交代に向けて、担い手に一番求められる要素であり、当法人にとっても大きな課題だ。

■平成 26 年度重点目標に対しての評価

1. 月刊杜の伝言板ゆるるの編集方針は、原点に立ち返り、市民活動の存在意義が見える形で意識した発信を心がける。
 - ⇒ 平成 26 年 7 月の石巻での編集会議にて執筆の方針を確認し、復興に向かって被災地支援活動に特化してきた掲載内容を見直し、8 月号 vol. 207 で編集長である大久保が「私たちには伝える役割がある 被災地に限らず、地域の市民力が社会を変える」のタイトルで、今後の編集方針を掲載した。以降、これまで話題各 1 ページで掲載してきた誌面から、2 ページに拡大して発信することにしたほか、極力、市民活動をしている当事者からの発信を意識した依頼原稿や投稿による内容とした。実体験のない人の取材原稿では得られなかった、拘りと課題が伝わると、好評を得ている。
2. NPO 法人の基盤整備のための会計や情報発信、運営サポートの強化に取り組む
 - ⇒ 宮城県の委託事業に対して、現状に合わせ、組織基盤の強化に必要な会計基準の普及、認定 NPO 法人制度の普及、市民に対して活動の認知度を高める情報発信支援、寄附や助成金を得るための視点や要件などの研修を実施し、運営していくうえで役に立つ支援に努めた。
3. 認定 NPO 法人として継続的な支援を得るための情報発信や声かけを進め、広く法人の存在を周知するよう努力する。
 - ⇒ 認定 NPO 法人として継続していくための要件をクリアすべく、寄附の呼びかけ用にチラシを作製したほか、4 月、5 月に facebook やブログを活用して市民に寄附や賛助会員への入会を呼びかけた結果、10 人の賛助会員が入会した。

Ⅱ. 活動に関する事項

1. 情報収集と提供

(1) 月刊杜の伝言板ゆるるの発行事業

1997年6月に創刊した『月刊杜の伝言板ゆるる』は今年度で18年目を迎え、県内全域を扱う唯一の市民活動情報誌として、宮城県内の市民活動を支えている。

2014年5月号以降は中央共同募金会からのボラ・サポ助成が終了したことを受け、震災発生から3年間が経過したこともあり、これまで6ページを割いていた「復興への道」を再検し、「震災復興」という視点のみならず、震災以前から市民が抱える課題に取り組むNPOの姿を丹念に取材し、社会的課題がわかり、それに取り組む運動性が伝わるような誌面作りに取り組んだ。

当初は、前年度に執筆協力の関係にあった登米や南三陸、石巻のライターとの編集会議を開催したが、それぞれが抱える活動や視点の違いから継続が難しくなり、事務局での編集会議で活動者であるNPOのリーダーに執筆依頼をする方法に変化した。

仕様：A4判1色16頁

発行部数：9,000部（平成26年11月号まで10,000部）

配布先：約630か所

（県内公共施設・高等学校、一部仮設住宅、県外支援センター、他）

ページデザイン：齋藤奈緒美

協賛広告：東北労働金庫宮城県本部、かほく「108」クラブ、日本政策金融公庫
宮城県教育長生涯学習課生涯学習振興班

【掲載内容】

	特 集
6月号	【特集】 ・拠点完成！ 地域で支える子育て支援へ／NPO法人ピースジャム ・子どもを見まもり育てる地域づくり／NPO法人にじいろクレヨン ・女性の手仕事を活かして感謝をつなぐ／一般社団法人 WATALIS ●住民の引き立て役に徹するまちづくり／NPO法人 Azuma-re ●出会い、つながり、助け合い／地域生活支援オレンジねっと 【トピックス】 自分を発見する夏—NPOで高校生の夏ボラ体験2014—
7月号	【特集】 ・気仙沼の市民活動団体が大集合！ —震災後初のNPO・まちづくり大交流会— ／気仙沼市民活動支援センター ・手探りから新しい福祉の形を／市民活動団体コミュニケーションタイム ・仮設住民による支え合い／石巻仮設住宅自治連合推進会 ●シニアがシニアの社会参画を応援する／NPO法人シニアサロン井戸端会議 ●波をかぶっても力強く／NPO法人名取ハマボウフウの会 ●ともに考え、障がいを乗り越える ／青少年と障がい者の自立支援センター みんなの居場所「とっておきの広場」

8 月 号	【特集】 ・高校生が地域社会の担い手に—NPO で高校生の夏ボラ体験 2014— ・誰かが誰かの役に立つ／NPO 法人まきばフリースクール 【復興への道 地域の日 石巻編】 高台にある穏やかな放課後時間／放課後こどもクラブ Bremen 【コラム】 私たちには伝える役割がある／月刊杜の伝言板ゆるる編集長 大久保朝江
9 月 号	【特集】 ・差別をしない、されないまちづくりを考える／条例の会 仙台 ・高校生に託す NPO の想い 【復興への道 地域の日 本吉編】 震災を契機に変わる福祉
10 月 号	【特集】 ・再生しつつある蒲生干潟が迎える新たな危機／蒲生を守る会 ・介護保険制度が変わる～期待される担い手は、すべての地域住民～ 【復興への道 地域の日 唐桑編】 “よその”と“わかの”で地元再発見
11 月 号	【特集】 ・押しよせる、子どもの貧困／NPO 法人アスイク ・11 月は「みやぎ食育月刊」です！／子どもの食事研究グループ 食育「おむすび」 【復興への道 被災地レポート 石巻編】 お母さんたちが作る笑顔と安心のカフェ／NPO 法人夢みの里 【トピックス】 仙台から発信！「女性と防災」テーマ館／公益財団法人せんだい男女共同参画財団
12 月 号	【特集】 ・NPO で病児保育への取り組み 子育て中の働く親の「困った！」に答えて 【復興への道 被災地レポート 亘理編】 「大きな家族」を目指して／NPO 法人亘理いちごっこ 【トピックス】 国連防災会議 テーマ館「市民協働と防災」企画・展示団体決定 【SAVE JAPAN レポート】 市民と考える地域の自然／蒲生を守る会
1 月 号	【特集】 ・蕪栗沼ラムサール条約登録 10 周年 ・豊かな心は、豊かな自然とともに／NPO 法人蕪栗ぬまっこくらぶ ・冬を迎える路上生活者支援 ・路上に暮らす声なき人びとの声を代弁するには ・／NPO 法人仙台夜まわりグループ、NPO 法人萌友 【トピックス】 国連防災会議 セカイと学ぼう。市民のための防災会議へ！『市民防災世界会議』に参加しよう！
2 月 号	【特集】 ・市民の出番～見守りから支え合いへ～／NPO 福祉ねっと宮城 ●楽しく健康づくり レッツ・ウォーキング！ ／NPO 法人日本ノルディックフィットネス協会 【トピックス】 平成 26 年度みやぎ社会貢献大賞 シャロームの会 地道な活動評価され、三度目の正直 ●世界が注目する市民参加の国連防災世界会議
3 月 号	【特集】 ・動物を巡る話シリーズ第 1 弾 動物を巡る幸せな話 ●第 3 回国連防災世界会議パブリック・フォーラム 検索・投稿ポータルサイト 『pubfo-sendai』 (2015 防災世界会議日本 CSO ネットワーク (JCC2015) 事務局) ●第 3 回国連防災世界会議パブリック・フォーラム 「市民協働と防災」テーマ館 開催イベント一覧 (防災からまちづくりを考える実行委員会) 【復興への道 被災地レポート～石巻編～】 「命」を地域で守り、育んでいく／NPO 法人ベビースマイル石巻

4 月 号	【特集】 ・動物を巡る話シリーズ第2弾 動物を巡る不幸な話 ●第三回国連防災世界会議レビュー 千年後の「ただいま」のために私たちができること ●ほっこりお茶っこ飲みませんか？／NPO 法人おおさき地域創造研究会 ●子育てもコミュニティづくりもみんなで
5 月 号	●一人で悩まないで！ママパパライン仙台／NPO 法人杜の子ども劇場 ●震災がきて救われたって思ってるんだよ。／NPO 法人 TEDIC ●あなたはそのまま素晴らしい存在です／NPO 法人シャロームの会

① 「みやぎ NPO プラザページ」

宮城県の NPO 支援拠点「みやぎ NPO プラザ」からの NPO 情報を掲載

仕様：A4 判 1 色 1 頁（『月刊杜の伝言板ゆるる』の 8 頁）

【掲載内容】

6 月号	NPO のための『コミュニティ・ビジネス相談』始まります
7 月号	NPO のための『融資なんでも相談』始まります
8 月号	はじめよう市民活動！～「NPO 夜学」第二章いよいよ開幕～
9 月号	◆新入居団体紹介◆ すべての人にアートを／すんぶちよ
10 月号	◆新入居団体紹介◆ 「つながり」を軸に／NPO 法人仙台グリーンフケア研究会
11 月号	課題や可能性を探る にぎやかに みやぎ NPO フォーラム
12 月号	NPO の情報発信と収集に「みやぎ NPO 情報ネット」を活用しましょう！
1 月号	◆新入居団体紹介◆ 未来を担う子どもたちのために／NPO 法人 KIDS NOW JAPAN
2 月号	◆新入居団体紹介◆ IT 支援を広げるために／NPO 法人イー・エルダー東北支部
3 月号	日頃の防災意識を大切に！～震災から 5 年目をむかえるにあたって～
4 月号	NPO 夜学～踏み出す一歩を応援します～
5 月号	ファシリテーション・グラフィックで会議を変えよう！

② 「information」

助成金情報コーナーや各市民活動団体から寄せられるボランティア募集情報等を掲載

【掲載数】

	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	合計
info	23	24	22	24	21	25	20	22	24	27	23	23	278
助成金	5	5	5	5	8	6	6	6	7	6	6	7	72

2. 人材育成事業

（1）NPO で高校生の夏ボラ体験 2014 プログラム

将来、地域の担い手となる若年層が NPO に出会うきっかけを作るため、2003 年から始めた「NPO で高校生の夏ボラ体験」プログラムは、今年度で 12 回目を迎えた。

今年度は 267 人の高校生から参加申込があり、123 人の高校生が県内 32 の受け入れ団体のも

と、ボランティア体験を行った。144 人の高校生が体験できなかった理由は、マッチング不成立、課外授業、部活動および直前のキャンセルによる。

また、ボランティア体験をする前に NP0 の理解を深める「事前学習会」は、集合研修形式で実施し、高校生に NP0・ボランティアに対する理解を促すとともに、受け入れ団体と高校生の顔合わせを行った。今年度の事前学習会は、大崎、仙台に加え、石巻圏域で参加者が多くなったことから急遽、石巻市での開催を決め、のべ 4 回開催した。

さらに、高校生にはボランティア体験終了後、感想文を提出してもらい、その感想文を冊子にまとめ、発行した。

共 催 かほく「108」クラブ

協 賛 河北新報社 12 社 東北労働金庫

後 援 宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 栗原市教育委員会
登米市教育委員会 大崎市教育委員会 石巻市教育委員会
利府町教育委員会 名取市教育委員会 岩沼市教育委員会
大河原町教育委員会 亘理町教育委員会 山元町教育委員会

事前学習会 7 月 19 日（大崎）、20 日（石巻）、20 日、21 日（仙台）

体験期間 7 月 23 日～8 月 24 日

受入団体 32 団体（受け入れ希望団体数は 37 だったが、マッチング前後のキャンセル発生のため、5 団体受入なし）

体験者数 123 名

参加高校数 20 校

■「NP0 で高校生の夏ボラ体験 2014 体験談集」を発行

体験談集仕様： A5 判 1 色 128 頁 400 部

配布先： 参加高校生、受け入れ団体、県内全高等学校など

【事業成果】

前年度に比べ、受入団体の分野、地域の選択肢を増やすことができた。

震災発生から 3 年が経ち、少しずつ被災地域でも受入対応が整いつつあることから、今年度は石巻圏域での受入団体及び参加高校生が増加した。しかし、県北地域の NP0 への参加が激減していることから、地元 NP0 と共に高校への直接の呼びかけを依頼し、2 団体への参加者につながった。また、体験前後の高校生の変化について把握していないことから評価が見える化できず、今後に向けて、体験談の提出と合わせてアンケートを取ることも検討したい。

（2）住友商事インターンシッププログラム

住友商事株式会社が東日本大震災の被災地で実施する「住友商事 東日本再生ユースチャレンジ・プログラム 2014」の「インターンシップ奨励プログラム」助成を受けて、当法人へ 1 名のインターンシップ生を受け入れ、育成した。

インターンシップ生：宮城教育大学学部生 女性 1 名

受け入れ期間：平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

活動時間数：257 時間

活動内容：・「NPO で高校生の夏ボラ体験 2014」運営サポート
・「月刊杜の伝言板ゆるる」取材・執筆 など

【事業成果】

受入にあたっての要件であった受入期間中の活動時間（200 時間以上）を越えることができ、事前に目標を共有して活動にあたってため、インターン生自身が自分の長所短所を見つめる機会を作ることができた。また若い世代に、「NPO・市民活動」という価値観と、「NPO 支援」という分野の活動があることを理解してもらい貴重な機会となり、組織としても人材育成に関わる機会を作ることができた。

（3）NPO の組織診断及び運営サポートの構築事業

NPO 法人日本 NPO センター及び NPO 法人ワールド・ビジョン・ジャパンが主催する「市民活動団体（NPO）育成・強化プロジェクト 組織力向上サポート助成事業」の資金を得て、平成 25 年 10 月から、組織運営に行き詰まった NPO の課題の抽出から解決策まで客観的にアドバイスをする支援力を身に着けるために、課題抽出のための組織診断の手法を学び実践した。

組織診断事業をゆるるの自主事業として確立するために、組織診断を実施する NPO（仙台市内 1 団体、市外 1 団体）の協力を得て、組織診断シートの回答と、その結果に基づいたヒアリングなどを行い、6 月末までの 1 ヶ月半をかけて組織診断所を作成した。

また、診断にあたっては、組織診断ツールの開発者である、公益財団法人パブリックリソース財団専務理事・事務局長の岸本幸子氏をアドバイザーに依頼し、直前研修にてヒアリングの準備及び診断資料の作成をしたほか、ヒアリングに同行し、詳細なアドバイスを受けた。育成したスタッフは 5 名。

【事業成果】

組織診断の自主事業化の達成に向けて、広報や組織診断を担える職員育成に着手できた。

一方で、職員はより高度な分析力強化の課題が明確となった。

3. NPO の組織基盤整備支援事業

（1）NPO 法人会計基準の普及事業

平成 24 年 4 月 1 日施行の改正特定非営利活動促進法により、収支計算書から活動計算書に改正され、NPO 法人には NPO 法人会計基準に則した会計書類への変更対応が求められている。平成 23 年度から「新しい公共支援基盤整備事業」を通じて「NPO 法人会計基準及び認定 NPO 法人の普及」に取り組んできた効果もあり、NPO 法人会計基準や認定 NPO 法人制度についての認知は進んできた。昨年度宮城県が実施した「平成 25 年度宮城県 NPO 活動実態・意向調査」の結果を見ると、回答法人のうち 56.6%（209 法人）がすでに NPO 法人会計基準を採用していると回答しており、これまでの事業の成果が現れてきていると捉えられる。そこで今後は会計のみならず、NPO 法人が社会の中で健全に発展していくため、税務、労務といった組織運営に欠かせない法知識の普及も含め、より総合的な NPO 法人の組織運営力の強化の必要性を鑑み、以下の通り事業を実施した。

① NPO法人向けNPO法人会計基準講座-入門編

宮城県内の気仙沼市、栗原市、登米市、大崎市、石巻市、仙台市、大河原町の7か所の地域において、NPO法人会計基準の理解と普及を進めるための講座を開催した。

対象：県内のNPO法人及び概ね1年以内のNPO法人の設立を検討している団体・個人等

内容：活動計算書と収支計算書の違いやNPO法人会計基準に則した財務諸表の理解など

日時	開催地域	講師	参加団体数
1月14日(水)	仙台市	成田 由加里さん	13団体17名
2月9日(月)	大河原町	成田 由加里さん	5団体8名
2月10日(火)	登米市	成田 由加里さん	6団体7名
2月16日(月)	石巻市	成田 由加里さん	8団体10名
2月18日(水)	大崎市	成田 由加里さん	12団体14名
2月23日(月)	気仙沼市	中村 元彦さん	9団体11名
2月25日(水)	栗原市	成田 由加里さん	6団体6名

② NPO法人向けNPO法人会計基準講座-実践編

宮城県内の気仙沼市、栗原市、登米市、大崎市、石巻市、仙台市、大河原町の7か所の地域において、NPO法人会計基準に基づく財務諸表を実際に作成するワークショップを開催した。

対象：県内のNPO法人及び概ね1年以内のNPO法人の設立を検討している団体・個人等

内容：仕訳表の作成、事業費・管理費の分類、貸借対照表・活動計算書の作成など

日時	開催地域	講師	参加団体数
1月14日(水)	仙台市	成田 由加里さん	10団体13名
2月9日(月)	大河原町	成田 由加里さん	7団体10名
2月10日(火)	登米市	成田 由加里さん	6団体7名
2月16日(月)	石巻市	成田 由加里さん	9団体12名
2月18日(水)	大崎市	成田 由加里さん	9団体11名
2月23日(月)	気仙沼市	中村 元彦さん	8団体10名
2月25日(水)	栗原市	成田 由加里さん	6団体6名

③ 税務講座

宮城県内の気仙沼市、栗原市、登米市、大崎市、石巻市、仙台市、大河原町の7か所の地域において、NPO法人運営に必要な税務に関する基礎知識を学ぶための講座を開催した。

対象：県内のNPO法人及び概ね1年以内のNPO法人の設立を検討している団体・個人等

内容：法人税と区分経理、NPO法人に発生する各種税金、年間の税務スケジュールなど

日時	開催地域	講師	参加団体数
1月20日(火)	栗原市	笹舘 公男さん	2団体4名

1 月 22 日 (木)	石巻市	高橋 秀一さん	11 団体 13 名
1 月 27 日 (火)	大河原町	平野 由紀子さん	9 団体 15 名
1 月 29 日 (木)	大崎市	笹舘 公男さん	8 団体 9 名
1 月 30 日 (金)	気仙沼市	平野 由紀子さん	6 団体 8 名
2 月 12 日 (木)	登米市	笹舘 公男さん	7 団体 7 名
2 月 26 日 (木)	仙台市	平野 由紀子さん	13 団体 17 名

④ 労務管理講座

宮城県内の気仙沼市、栗原市、登米市、大崎市、石巻市、仙台市、大河原町の 7 か所の地域において、NPO 法人が職員を雇用するにあたって必要となる労務管理に関する基礎知識を学ぶための講座を開催した。

対象：県内の NPO 法人及び概ね 1 年以内の NPO 法人の設立を検討している団体・個人等

内容：職員を雇用した際に加入が必要な各種社会保険、団体内の各種規定の整備について、年間の労務スケジュールなど

日時	開催地域	講師	参加団体数
1 月 20 日 (火)	栗原市	藤永 弘子さん	4 団体 6 名
1 月 22 日 (木)	石巻市	藤永 弘子さん	10 団体 12 名
1 月 27 日 (火)	大河原町	藤永 弘子さん	7 団体 12 名
1 月 29 日 (木)	大崎市	藤永 弘子さん	8 団体 8 名
1 月 30 日 (金)	気仙沼市	藤永 弘子さん	8 団体 10 名
2 月 12 日 (木)	登米市	藤永 弘子さん	11 団体 11 名
2 月 26 日 (木)	仙台市	藤永 弘子さん	15 団体 19 名

⑤ 個別訪問による助言・指導【NPO 法人会計基準・税務】

NPO 法人会計基準講座【入門編】、NPO 法人会計基準講座【実践編】、税務講座を受講した団体のうち希望する団体に対し、会計・税務の専門家が個別訪問を実施し、団体が抱える課題や悩みに助言・指導を行った。

訪問団体数：10 団体

訪問地域：石巻市、大崎市、登米市、亘理町、大河原町、山元町

専門家：高橋 秀一さん（税理士）、岡田実さん（税理士）、成田由加里さん（公認会計士、税理士）、平野由紀子さん（税理士）

⑥ 個別訪問による助言・指導【労務管理】

労務管理講座を受講した団体のうち希望する団体に対し、労務管理の専門家が個別訪問を実施し、団体が抱える課題や悩みに助言・指導を行った。

訪問団体数：7 団体

訪問地域：仙台市、石巻市、栗原市、気仙沼市、松島町、女川町

専門家：藤永 弘子さん（社会保険労務士、キャリアカウンセラー）

⑦ NPO 法人会計基準パンフレットの作成

NPO 法人会計基準普及のためのパンフレット平成 26 年度版を作成し、県内の NPO 支援センターのほか、宮城県が主催する各会計講座にて配布した。

仕様：A4 判 6 頁、三つ折観音開き両面カラー印刷 1,000 部

【事業成果】

アンケート結果から、どの講座も満足度が高かった。講座を受講後、NPO 法人会計基準に沿った報告書に切り替えたという法人からの報告もあり、活動計算書への移行促進に貢献できた。NPO 法人に生じる税務についても、区分経理への理解も非常に高く、今後参加団体が法人税の申告をするにあたり、参考となる講座を開催できた。

労務管理講座は、参加者の満足度・理解度が非常に高く、満足してもらえた。しかし、参加団体のうち半数近くの団体は雇用に関する労務管理が十分ではない現状があった。

NPO 法人会計基準講座、税務講座、労務管理講座を受講した団体のうち、希望する団体には後日専門家を派遣し、団体が抱えている課題に対しての個別サポートを実施したが、団体の現地への派遣であったこともあり、なかなか参加団体が広がらなかった。

予算規模の小さい NPO 法人は、専門家の支援が受けられる資金が少なく、今後も支援がさらに求められる。

(2) 会計サポーター派遣事業

平成 22 年度から養成した会計サポーターの登録が 15 人あり、平成 25 年 4 月から当法人の自主事業として会計サポーター派遣を実施している。

平成 26 年 10 月からは、社会福祉法人中央共同募金会の赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」の助成を受け、信頼を得ることにより被災地の NPO が長期的に活動が続けられることを目指し、NPO の組織運営の核となる会計面をサポートしている。

サポート内容：・会計やお金の管理

- ・仕訳や帳簿の作成に関するアドバイス
- ・会計ソフトの導入支援
- ・活動計算書、注記、貸借対照表等の財務諸表作成のサポート ほか

① 派遣事業

・自主事業

サポート料金：派遣 1 回あたり 3 時間まで 4,500 円、以降 1 時間延長ごとに 1,500 円

サポーターの交通費は依頼 NPO が実費負担

【平成 26 年度実績】

派遣団体数：8 団体

派遣回数：11 回

派遣サポーター：7 名

サポート内容：活動計算書・注記の記入方法について、残高照合、減価償却費の考え方、科目設定についてなど

・助成事業

派遣期間：平成 27 年 9 月 30 日まで（のべ 80 回まで）

サポート料金：派遣 1 回あたり 3 時間まで無料、以降 1 時間延長ごとに 1,500 円

サポーターの交通費は依頼 NPO から別途実費支払

派遣回数：1 団体 3 回まで

【平成 26 年度実績】※5 月末時点

派遣団体数：29 団体

派遣回数：51 回

派遣サポーター：10 名

サポート内容：活動計算書・注記の記入方法について、事業区分の考え方、日常の会計管理の仕方、会計ソフトの設定支援についてなど

② 会計サポーター定例会

会計サポーターが集まる場を定期的に設け、派遣時の状況報告などを行い、情報を共有し、さらに専門家にも出席してもらうことで、各事例についてのアドバイスも提供した。また、団体からの要望が多い会計ソフトの導入支援に対応するため、ソリマチ株式会社による「会計王」の勉強会を開催した。

日時	出席した専門家	参加者数
6 月 10 日（火）	成田 由加里さん	11 名
12 月 11 日（木）	成田 由加里さん	12 名
1 月 22 日（木）	成田 由加里さん	8 名
2 月 17 日（火）	鈴木 圭太さん(ソリマチ株式会社)	9 名
3 月 20 日（金）	成田 由加里さん	8 名
5 月 23 日（土）	成田 由加里さん	7 名

【事業成果】

ミッション優先の NPO にとって、会計処理は後回しになっているのが実情である。また、NPO の会計は多様な資金が入るため、その区分や分類に疑問が生じて、相談出来る場が少ない。そのため、当事業では、養成した会計サポーターが決算書作成や会計ソフトの設定支援などの様々な会計のサポートを個別に行い、NPO に寄り添った会計支援が行えた。会計サポーターにおいても、様々な団体の事例を経験することにより、確実に力をつけてきている。

（3）認定 NPO 法人の申請支援事業

平成 24 年の NPO 法改正により、従来よりも認定 NPO 法人を取得する要件が緩和され、その数は着実に増えている。すでに認定 NPO 法人取得の準備を進めている法人が一定数あることが確認され、これまで通り認定 NPO 法人制度の認知を進める一方、それらの法人がスムーズに認定 NPO 法人を取得することができるようなサポート体制を作ることが重要である。当法人は昨年度に引き続いて、NPO 法人の社会的信頼の向上等にも質する認定 NPO 法人制度の普及および県内の認定 NPO 法人の増加を目指し、以下の事業を行った。

① 認定 NPO 法人制度を知る講座

宮城県内の大崎市、石巻市、仙台市、大河原町の 4 か所の地域において、認定 NPO 法人制度の理解と普及を進めるための講座を開催した。

日時	開催地域	講師	参加団体数
11 月 25 日（火）	大河原町	大久保 朝江	7 団体 7 名
11 月 26 日（水）	石巻市	大久保 朝江	9 団体 15 名
12 月 2 日（火）	大崎市	大久保 朝江	5 団体 6 名
3 月 5 日（木）	仙台市	大久保 朝江	9 団体 9 名

② 認定 NPO 法人制度セミナー等

これから認定 NPO 法人化を目指す団体に、認定 NPO 法人制度のメリット・デメリット、申請する際の注意点などを周知するためのセミナーを開催した。

日程：平成 26 年 12 月 9 日（火）13：30～16：00

会場：仙台市情報・産業プラザ セミナールーム（2）A

【基調講演】「信頼を寄付に変えるための認定 NPO 法人制度」

講師：関口 宏聡さん（NPO 法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会常務理事）

【事例発表・パネルトーク】

パネリスト：大沼 えり子さん（認定 NPO 法人ロージーベル理事長）

相馬 潤子さん（認定 NPO 法人みやぎ発達障害サポートネット代表理事）

コーディネーター：大久保 朝江（認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる代表理事）

参加者：18 団体 24 名

③ 認定 NPO 法人申請相談会

認定 NPO 法人化を目指す県内の NPO 法人を対象に、申請にあたっての課題などについて、認定 NPO 法人制度の専門家が個別相談を行った。

日程：平成 26 年 12 月 9 日（火）16：00～17：30

会場：仙台市情報・産業プラザ 特別会議室

相談数：2 団体

相談員：関口 宏聡さん（NPO 法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会常務理事）

大久保 朝江（認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる代表理事）

【事業成果】

県内 4 か所で開催した認定 NPO 法人制度を知る講座では、アンケート回答から講座への満足度・理解度も高く、具体的にどの基準で申請するか検討していることが伺えた。

仙台市内で開催した認定 NPO 法人制度セミナーでは、アンケート回答から、パネルトーク登壇団体が実施した事例発表について、「参考になった」との回答者が 100%であり、実際に認定取得を経験している団体の事例はこれから認定を目指す上でニーズが高い。

また、NPO 法人が申請にあたって、「事前相談」のサポートを強く必要としていることがわかった。引き続き、認定申請に関する個別相談を受け付けられる体制を作る必要がある。

4. 中間支援組織の機能強化等事業

組織運営について課題を抱える個々の NPO 等を支援するには、それぞれの地域の NPO 支援センターなどが NPO に寄り添うサポートができることが望ましい。

そこで、『NPO 支援センター等の NPO 支援力向上』を柱に、NPO 等が地域の人々からの信頼を得て、共感を得られ、支援や寄付につながるよう力をつけ、地域の多様な担い手とともに地域の社会的課題に取り組むような関係を見出すことを目的に、下記の事業を行った。

(1) 中間支援組織の機能強化セミナー

宮城県内の中間支援組織、NPO 支援センターおよび市町村等を対象に、NPO 等への支援力向上をテーマとする 1 泊 2 日の宿泊研修を実施した。

開催日時：12 月 3 日（水）13：00～18：00

12 月 4 日（木）9：00～12：00

場 所：東北自治総合研修センター（宮城県黒川郡富谷町成田 2-22-1）

内 容：「講座企画力セミナー」参加人数：12 団体 22 名

「地域連携力セミナー」参加人数：11 団体 24 名

「情報発信力セミナー」参加人数：9 団体 20 名

講 師：新田 英理子さん（認定 NPO 法人日本 NPO センター事務局長）

嵯峨 生馬さん（NPO 法人サービスグラント代表理事）

吉田 知津子さん（NPO 法人ハンズオン！埼玉副代表理事）

【事業成果】

各セミナーとも、実績・実力のある講師を招いたため、参加者の満足度は高かった。内容への理解度についても高水準であった。特に、セミナー3「情報発信力セミナー」では、単なるコツやノウハウにとどまらない、情報を人に伝えるために必要な心構えに、多くの参加者が感銘を示した。

また、一連のセミナーを個別に開催するのではなく、2 日間連続の合宿型としたことで、各支援センター同士の横のつながりを創出することもできた。

(2) ファンドレイジングセミナー

宮城県内の NPO 等を対象に、NPO 等が寄付を集めていくうえで必要となる事業の企画提案力および広報力の向上のためのセミナー「地域で実践できる寄付の集め方教室」を開催した。

開催日時：11 月 6 日（木）14：00～16：30

場 所：宮城県婦人会館 第 1 研修室（仙台市宮城野区榴ヶ岡 5）

内 容：事例紹介「あきたスギッチファンドの寄付集め・あれこれ」

講師：畠山 順子さん（NPO 法人あきたパートナーシップ副理事長）

ワークショップ「自分の団体を売り込もう！」

ファシリテーター：大久保 朝江（認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる代表理事）

参加人数：30 団体 37 名

【事業成果】

個々の NPO が新たな財源として寄付金を充当することで活動の継続性を高めることが、今回のファンドレイジングセミナーの主な狙いであった。その意味では、寄付金の重要性の理解、今後の寄付集めへの意欲が高かったことから、相応の成果があった。

今回の講師から、寄付集めは団体規模や特別なノウハウ・スキルを必要とするものではなく、考え方次第で寄付集めにはいろいろな方法があるということを参加者に理解してもらう機会を作ることができた。

（３）協働推進フォーラム

NPO、自治体職員、企業、一般市民等を対象に、地域における多様な主体による協働を推進するためのイベント「協働推進フォーラム～地方共助社会づくり懇談会 in 宮城～」を開催した。なお、内閣府が実施している「地方共助社会づくり懇談会」と主旨が合致することから、宮城県と内閣府との共催という形で実施した。

開催日時：1月28日（水）13：00～17：00

場 所：TKP ガーデンシティ仙台勾当台 ホール1・2（仙台市青葉区国分町3-6-1）

内 容：基調講演「協働による市民社会の可能性を探る」

講演者：深尾 昌峰さん（公益財団法人京都地域創造基金理事長）

パネルディスカッション「多様な主体の連携による共助社会を目指して」

パネリスト：

池田 昌弘さん（NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター理事長）

小岩 孝子さん（NPO 法人 FOR YOU にこにこの家代表理事）

鑑 啓記さん（NPO 法人あきた地域資源ネットワーク専務理事）

横田 能洋さん（NPO 法人茨城 NPO センター・コモンズ常務理事・事務局長）

コーディネーター：大久保 朝江（NPO 法人杜の伝言板ゆるる代表理事）

NPO 等と行政による交流会

参加人数：58 団体 99 名

【事業成果】

アンケート回答から 95%の人が満足もしくはやや満足と回答し、平均点も 3.25/4 と良好であった。

今回のフォーラムの主旨として、行政、NPO、企業、市民など多くの主体による協働の機会を創出する、ということがあった。参加者層を見てみると NPO と行政関係者がともに 3 割、それ以外に企業や一般市民の参加もあったことから、より多くの立場の人々に地域課題解決のための協働について考える機会となった。

フォーラム後半の交流会は、地域ごとに参加者同士の交流を深める場を提供した。アンケート回答からは 8 割近くの回答者が、「交流できた」と回答している。

（４）NPO 支援センター訪問調査

県内の NPO が継続的にかつ効果的に活動できるよう、県内各地の NPO 支援センターによる支援状況を確認し、支援を行う上で課題があればそれに対して助言・指導を行った。

【訪問調査対象 NPO 支援センター】

- ・岩沼市市民活動サポートセンター
- ・塩竈市協働推進室
- ・とめ市民活動プラザ
- ・大崎市市民活動サポートセンター
- ・石巻市 NPO オフィス
- ・名取市市民活動支援センター
- ・白石市市民活動支援センター
- ・気仙沼市市民活動支援センター
- ・多賀城市市民活動サポートセンター
- ・栗原市市民活動支援センター
- ・仙台市市民活動サポートセンター
- ・みやぎ NPO プラザ

【事業成果】

県内のNPO支援センターの現状及び、県と各市とのNPO支援のあり方を確認した。支援センター職員研修を実施する際、より参加しやすい環境を作るには各地の状況を踏まえ、開催時期やプログラムを検討する必要がある。

支援センターとその地域のNPOとの関係も見ることができ、支援センターを支援するみやぎNPOプラザの指定管理者として、今後の県域のNPO支援を再検討する機会となった。

中間支援組織と行政の期待することがずれている拠点もあり、双方に現状からの向上を描けるアドバイスができたことで、NPOに関する理解が深まった自治体もあった。

5. 組織診断・コンサルティング事業

平成25年度から開始した組織診断は、平成26年度12月までNPO1団体と契約し、組織の中期計画のサポートを実施した。2回の研修及び8回の相談対応。7月に組織診断報告書を提出。その後、1月から平成27年12月までの組織運営及び人材育成のコンサルティングを事業受託し、中間管理職の人材育成ワークショップを2回、プログラムや計画のアドバイスを3回実施した。

【事業成果】

着実に依頼先NPOの職員意識が変化しており、NPOのリーダーとの信頼関係を構築し、今後に見据えた目標に向かってアドバイスするプログラム内容も変化した。組織の寄り添い実施するアドバイスは効果が出るものの、当法人としてコンサルができる経験を持った人材がまだ育成されていないことが課題だ。

6. 拠点運営支援事業

(1) 宮城県民間非営利活動プラザ（みやぎNPOプラザ）の管理運営

平成17年4月から指定管理者として運営している、宮城県内のNPO活動を総合的に推進するための中核機能拠点「みやぎNPOプラザ」は、平成23年4月から5年間（3期目）の指定管理者として、継続して管理運営を担っている。

平成26年度は、前年度に引き続き、新しい公共の担い手としてNPOの信頼性を高めるために、団体の情報公開を促進するための支援や、次世代のNPO・市民活動の担い手創出に関する取り組みや、組織基盤の強化に結び付く事業展開を進めた。

① 施設管理

i) 施設利用状況

年間の利用者は、前年度より 1,877 名増えている。1 ヶ月平均の利用者は 4,466 名で、前年度 1 ヶ月平均の 4,310 名より 156 名の増だった。

	施設見学	ヒアリング	交流サロン	電話問合せ	情報収集・提供	案内・問合せ	会議室申込		閲覧・縦覧等	会議室使用	NPO相談	パソコン利用	作業室	チラシ等依頼	事務ブース利用	ショップ利用	レストラン利用	計
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	電話	来館	人数	人数	人数	人数	人数	件数	人数	人数	人数	人数
H26年度合計	80	3	10,041	1,827	2,260	706	344	834	13	14,728	241	2,311	2,542	1,773	3,231	2,225	10,442	53,601
H25年度合計	71	0	8,451	1,970	2,140	515	367	743	28	14,398	289	1,830	2,452	1,770	3,184	2,559	10,957	51,724
H24年度合計	111	1	8,057	2,042	1,866	505	353	843	35	14,896	341	1,526	2,701	1,778	3,327	1,509	9,744	49,635

ii) 会議室利用状況

	第1会議室			第2会議室(全面)			第2会議室(分割)			第3会議室			研修室			合計		
	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間
H26年度合計	307	5,555	1,198	219	4,706	832	123	830	308	193	1,431	504	286	2,206	903	1,128	14,728	3,745
H25年度合計	307	5,364	1,270	226	4,747	913	138	971	379	167	1,198	448	276	2,118	946	1,114	14,398	3,956
H24年度合計	286	5,438	1,127	219	4,704	843	103	689	262	177	1,284	504	314	2,781	996	1,099	14,896	3,732

iii) コピー機・印刷機

	コピー機				印刷機				
	モノクロ	カラー	合計	トナー	利用件数	製版数	印刷枚数	インク	マスター
H26年度合計	13,963	715	15,219	4	1,189	6,437	1,884,650	105	28
H25年度合計	16,205	1,363	17,568	6	1,206	6,622	1,794,712	116	27
H24年度合計	18,577	1,155	19,732	1	1,149	6,371	1,583,241	101	29

iv) 事務ブース・常設ショップ・レストラン使用団体への支援

事務室や常設ショップ、レストランの利用団体が入居期間中に力をつけていけるよう、施設の使用報告書や利用者懇談会等で活動状況を把握し、課題解決のアドバイスをしたほか、専門相談や講座参加につなげた。

v) 施設見学および運営ヒアリング

施設見学は15件(NPO5件、行政5件、学校関係4件、その他1件)、80名に対応し、みやぎNPOプラザの機能を紹介した。

vi) 事務室等使用団体選考審査会

平成26年6月、11月の2回、事務室、常設ショップの使用団体を公募し、選考審査会において決定した。

② インターネット情報サイト(みやぎNPO情報ネット)運用業務

NPOが主催するイベントやボランティア・有給スタッフの募集情報、NPOに対する助成金情報等の収集と掲載に力を入れた。みやぎNPOプラザ主催の講座や無料専門相談会等のページ、短期ショップの出店情報も随時作成更新し、タイムリーな情報発信に努めた。

i) みやぎNPO情報ネット更新件数 (2014. 4. 1～2015. 3. 31)

	訪問者数	ページビュー数	トップページアクセス数	新規データアップ				情報の変更・取り下げ	TOP変更・更新	企画事業	相談	団体検索登録	宮城県推進班	国・宮城県・市町村	その他更新	合計	管理日数	バックアップ回数
				ゆるる提供	情報ネット	プラザ窓口	助成金											
H26年度累計	305,503	1,100,413	85,017	288	268	807	358	2,599	327	237	52	16	11	21	400	5,402	259	60
H25年度累計	300,367	1,018,929	88,513	298	367	699	342	2,285	289	215	38	7	9	29	544	5,122	278	60

ii) みやぎNPO情報ネットメールマガジン (2014. 4. 1～2015. 3. 31)

	NPO支援情報 (トピックス)	NPOプラザ からのお知らせ	助成金情報	NPO法人 認証情報	その他	合計
H26年度累計	82	78	95	38	0	293
H25年度累計	91	84	95	70	0	340

	前年度までの累計	H26年度累計	総登録者数
新規登録	706(+※54)	59	
登録解除	59	16	
			744

iii) みやぎNPOプラザブログ～おむすび日記～

	新規エントリー数								合計
	情報チーム 日誌	NPOプラザの 近況	全館イベント	NPO夜学	助成金情報	NPO法人 認証情報	講座レポート	館長の NPOメモ	
H26年度累計	14	91	8	7	40	12	3	16	191
H25年度累計	20	90	14	7	17	15	0	0	163

③ みやぎNPOプラザの情報誌編集・発行業務

i) One to One発行

- ・発行日：年6回 奇数月の1日
- ・発行部数：3,000部
- ・仕様：A3版2ツ折り カラー1色印刷

ii) 月刊杜の伝言板ゆるるプラザページ

- ・発行日：毎月1日
- ・発行部数：9,000部 ※2014年11月までは、10,000部を発行
- ・仕様：A4版1ページ カラー1色印刷

※主な配布先

県内各市町村（42箇所）、県地方振興事務所（7箇所）、県内NPO支援施設（12施設）、プラザ運営評議委員、仙台市内の公共施設（7施設）、仙台市市民センター、県外のNPO支援施設・団体（15箇所）など

④ NPOの促進・団体の育成等に関する相談業務

i) 専門相談

平成26年度は、新たに融資や資金集めの悩みに対応する、融資なんでも相談を実施したほか、毎月、会計税務相談、4月に社会保険労務士による雇用なんでも相談、6月と1月に中小企業診断士によるコミュニティビジネス相談、9月と3月に法律なんでも相談、毎週水曜日に館長や副プラザ長が対応する法人設立・団体運営相談を開催し、合計99件の相談に対応した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
会計・税務	3	1	3	3	2	0	3	1	1	2	1	3	23
雇用なんでも	0												0
コミュニティ・ビジネス			2							3			5
法律						0						3	3
融資なんでも					5			3			1		9
法人設立・団体運営	6	7	2	3	6	2	5	8	6	4	7	3	59
合計	3	1	5	3	7	0	3	4	1	5	2	9	99

ii) 窓口相談

窓口や電話での相談には、スタッフが対応した。平成26年4月～平成27年3月の間に、合計107件対応。法人設立の方法や、団体運営に関する相談が多かった。また、日常的な会計処理や定款変更に関する相談にも対応した。専門性が高いものは専門相談につなぐなどし、正確な情報を伝えるように心がけた。

⑤NPOの促進・団体内の育成等に関する業務

i) NPO運営のためのマネジメント講座

NPOの運営一般、人材育成に関する「NPO マネジメント講座」を、6講座開催した。

	講座名	講師	日時	参加者数
1	NPOのためのリスクマネジメント講座	上林 佑 氏 弁護士	平成26年8月22日(金)14:00～16:00	18
2	基礎から学ぶ！NPO法人設立講座	大久保朝江 NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事	平成26年9月11日(木)14:00～16:00	19
3	活動を伝える！NPOのための動画活用講座	漆田 義孝 氏 NPO法人メディアージ スタッフ	平成26年12月4日(木)14:00～16:30	18
4	見直してみよう！ NPO法人のための定款変更講座	大久保朝江 NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事	平成27年1月29日(木)14:00～16:00	17
5	NPOが融資を受けるためには	鎌田 彰氏、松宮 俊隆氏 日本政策金融公庫	平成27年2月13日(金)14:00～16:00	12
6	会議が変わる！ ファシリテーション・グラフィックを学ぼう！	徳田 太郎 氏 NPO法人日本ファシリテーション協会 フェロー	平成27年3月13日(金)13:30～16:30	22

参加者合計 106
平均 17.7

ii) NPOの会計・税務・決算等の講座

NPOの会計・税務に関する「NPOのための会計税務講座」を、6講座開催した

	講座名	講師名	日時	参加者数
1	NPO法人の決算書作成講座	成田由加里氏 公認会計士・税理士	平成26年4月17日(木)13:00～16:00	16
2	不安を解消！ NPO法人のための会計初級講座	平野由紀子氏 税理士	平成26年6月13日(金)13:30～16:30	24
3	正しく理解！お金の管理の仕組み	成田由加里氏 公認会計士・税理士	平成26年9月17日(水)13:30～16:30	16
4	基本を押さえる！ NPOのための税金初級講座	平野由紀子氏 税理士	平成26年12月12日(金)13:30～16:30	15
5	知っておこう！NPOのための法人税講座	笹館公男氏 税理士	平成27年1月21日(水)13:30～16:30	11
6	NPOの決算① やってみよう！はじめの一步、試算表づくり	成田由加里氏 公認会計士・税理士	平成27年3月18日(水)13:30～16:30	17

参加者合計 99
平均 16.5

iii) 出前講座

県域のNPOの基盤整備を支援するため、年3回開催。NPOの運営に役立つ講座や情報交換などを行った。この講座は、指定管理協定書の事業仕様書にはない、指定管理者の提案事業である。

	講座名	講師	日時(会場)	参加者数
1	記者が明かすマスコミの使い方10カ条 ～伝わる取材依頼を書こう！～in 仙南	大泉 大介氏 河北新報社 編集局デジタル編集部 記者	平成26年7月9日(水)14:00～16:00 柴田町機木生涯学習センター 3階会議室	32
2	0から始める！市民活動団体のための 会計初級講座in石巻	笹館 公男氏 税理士	平成26年11月21日(金)14:00～16:00 宮城県石巻合同庁舎【仮設】会議室003	18
3	市民活動のためのIT活用講座 in 栗原 ～地域づくりとソーシャル・メディア～	佐藤和文 みやぎNPOプラザ館長、 元河北新報社デジタル戦略委員会シニアアドバイザー	平成27年2月28日(土)13:30～15:30 栗原市市民活動支援センター多目的室	14

参加者合計 64

平均 21.3

⑥ NPOに関する行政職員の理解促進事業

行政職員を対象に、NPOを取り巻く環境や基礎的な理解を深めるため、年1回開催している。市町村担当課との情報交換の場ともなっている。

	講座名	講師	日時(会場)	参加者数
1	行政職員のためのNPO理解講座	大久保朝江 NPO法人杜の伝言板ゆるる 代表理事	平成26年5月21日(水)14:00～16:00	18

⑦ NPO支援施設および中間支援組織の育成支援事業

宮城県内のNPO支援施設で働くスタッフや民間NPO支援団体のスタッフを対象に、緩やかなネットワークを構築して、NPO支援に必要なスキルを学び、情報交換や共有をすることで、宮城のNPO支援力を高める機会を提供した。

i) NPO支援センター研修

	講座名	講師	日時	参加者数
1	定款の構造を知る！	大久保 朝江 NPO法人杜の伝言板ゆるる 代表理事	平成26年7月4日(金)14:00～16:00	16
2	NPO支援に役立てる！ 介護保険制度基礎講座	介護保険指導班 課長補佐(班長) 土屋 和宏氏 介護保険推進班 課長補佐(班長) 阿部 博敬氏 宮城県保健福祉部長寿社会政策課	平成26年10月29日(水)14:00～16:00	12
3	NPOの財務諸表の読み方講座	成田由加里氏 公認会計士・税理士	平成27年2月20日(金)14:00～16:00	20

参加者合計

48

平均

16

ii) NPO支援組織の育成支援

県内のNPO支援施設及びNPOの支援組織との協働により、各県域での情報交換の機会を創出するほか、地域との連携を通して県内のNPO基盤整備に貢献していくことを目的にNPO支援連携事業を展開した。

- ・NPO法人いしのまきNPOセンター主催の「いしのまき市民ひろば2014」に参加
- ・大崎市市民活動サポートセンターの「おおさき市民活動のつどい」に参加
- ・名取市市民活動支援センタースタッフの支援施設運営の研修の受け入れ。名取市主催の市民活動パネルトーク、および「新なとセンおひろめ会」の運営サポート
- ・NPO法人パートナーシップなとり法人設立記念イベントの運営サポート

- ・多賀城市市民活動サポートセンターのリニューアル記念イベント「みんなのアイデアでまちのわくわくをつくろう」に参加
- ・岩沼市主催「第3回岩沼市協働のまちづくりフォーラム」に参加

⑧ みやぎNPOプラザNPOフォーラム

NPOが地域のさまざまな課題の解決に向けて活発に活動し、よりよい市民社会を構築できるよう、出会いや学びの機会をつくとともに、活動の担い手や支援者を増やすため、市民のNPO理解促進と、市民とNPOの交流の場を提供することを目的に開催した。

i) 事業概要

タイトル	伝えよう、広げよう、みんなの思い みやぎNPOフォーラム2014
事業目的	NPOが地域のさまざまな課題の解決に向けて活発に活動し、よりよい市民社会を構築できるよう、出会いや学びの機会をつくる。また、活動の担い手や支援者を増やすため、市民のNPO理解促進と、市民とNPOの交流の場を提供する。
対 象	市民および県内のNPO、市民活動団体
開催日時	平成26年10月19日（日）10:00～16:30
動 員 数	のべ439名
会 場	みやぎNPOプラザ全館
主 催	宮城県（みやぎNPOプラザ）
企画・実施	NPO法人杜の伝言板ゆるる

ii) 交流サロン

内 容	想いをカタチに「NPOのための写真撮り方講座」 NPOの活動の垣根を取り払うには、NPO独自の表現力を鍛え、情報発信力を強める必要がある。NPOとしての表現力を鍛えるうえで、最も親しみやすく効果も期待できる『写真』に焦点をあて、写真表現の専門家から、デジタルカメラ等の身近なツールを活用して、日々の市民活動、ボランティア活動のPRに役立つ写真撮影のスキルを学ぶ。 ◎講 師： 福田沙織さん（Photo Win、NPO法人ハーベスト理事）
時 間	10:00～12:00
参 加 者	19名
内 容	座談カフェ「みやぎから発信！NPOの役割と未来を語ろう！」 NPOの存在意義をより多くの市民に体感してもらい、次の時代に引き継ぐために、今、何を考え、どう実践すべきか。みやぎで活躍しているNPOのリーダーに集まってもらい、参加者同士、気楽なカフェ気分で、ざっくばらんに語り合う。 ◎ゲスト 佐藤正実さん NPO法人20世紀アーカイブ仙台副理事長 中山聖子さん NPO法人ハーベスト代表理事 大久保朝江 認定NPO法人杜の伝言板ゆるるの代表理事 ◎コーディネーター 佐藤和文 みやぎNPOプラザ館長
時 間	13:00～15:30
定 員	40名※要事前申込
参 加 者	34名
内 容	交流会 参加者同士の交流を広げNPOへの理解を深め、未来について語り合う場をつくる。
時 間	15:30～16:30
定 員	40名
参加者数	22名

iii) 会議室（４室）みやぎのNPOひろば

宮城県内のNPOに参加を呼びかけ、第１、第２、第３会議室、および研修室を貸し出し、それぞれのNPO活動をPRした。

iv) NPOのお店コーナー

宮城県内のNPOに参加を呼びかけ、ショップスペースを貸し出し、それぞれのNPO活動から生まれた製品の販売を行った。

⑨ ボランティア育成事業

i) NPO夜学～もうひとつの生き方に出会う～

学生や社会人を対象に、NPO・市民活動を基礎から学び、ゆくゆくは市民活動団体を立ち上げ、活動する人材、もしくは既存のNPOに自分のスキルを提供できる人材を育成することを目的に、６回開催した。毎月異なるテーマを設定し、実践者の話を聞き、参加者同士で意見交換をする場をつくった。

	テーマ	スピーカー	日時	参加者数
1	NPOとボランティア	NPO法人杜の伝言板ゆるる 代表理事 大久保朝江	平成26年8月27日（水） 19：00～21：00	20
2	NPOを立ち上げる	NPO法人Switch 理事長 高橋由佳さん	平成26年9月24日（水） 19：00～21：00	22
3	働きながらNPO	ママとシネマ実行委員会 代表 眞野美加さん	平成26年11月26日（水） 19：00～21：00	11
4	NPOを仕事にする	NPO法人子育て応援団ひよこ 理事長 齋藤勇介さん	平成26年12月13日（土） 16：30～18：30	10
5	一緒に活動する仲間を見つける	NPO法人ボランティアインフォ 代表理事 北村孝之さん	平成27年1月28日（水） 19：00～21：00	22
6	NPOと出会う！N活！（エヌカツ！）	NPO法人World Open Heart 理事長 阿部恭子さん NPO法人ハーベスト 代表理事 山崎賢治さん NPO法人仙台夜まわりグループ 事務局次長 青木淳子さん	平成27年2月21日（土） 16：30～18：30	17

参加者合計 102
平均 17

⑩ 民間非営利活動に係る調査及び研究業務

５年間の指定管理期間のうち、テーマを定めて調査研究を行い、その成果を報告するもの。

テーマ	NPO法人条例個別指定制度の先行事例研究	
事業目的	平成24年のNPO法改正により、認定NPO法人制度の要件が緩和され、認定要件の一つであるPSTのクリア要件として地方自治体による条例個別指定が加わった。全国的にはすでにこの条例個別指定制度を活用している自治体はいくつかあるが、宮城県内にはまだ事例がない。今後、県内の自治体が制度を活用する際の参考として、また県内の寄付社会の発展に寄与するべく、他県の条例個別指定制度についての調査を実施する。	
調査状況	平成27年3月、京都府府民力推進課へのヒアリング実施 条例個別指定制度を採用した背景、制度採用の流れ、京都府の条例の特徴、制度採用による効果などをヒアリングした。	
調査概要	日 時	平成27年3月11日（水）15：00～17：30
	場 所	京都府庁 府民生活部府民力推進課内
	対象者	鈴木康久氏（京都府府民生活部府民力推進課長）、丸山紀夫氏（同副主査）
	実施者	大久保朝江（NPO法人杜の伝言板ゆるるの代表理事）、大西直樹（同事務局主任）

⑪ みやぎNPOプラザ運営評議会の開催

宮城県民間非営利活動プラザ運営評議会設置要綱に基づき、年２回開催した。

- ・第1回：5月23日（金）10：00～12：00
- ・第2回：1月13日（火）10：00～12：00

⑫ その他、施設の設置目的を達成するための企画業務

i) 利用者懇談会の開催

みやぎNPOプラザのよりよい活用を検討するため、日頃から使用している団体との意見交換および利用団体間の情報交換の場として開催。

日 時	【第1回】9月12日（金）15：30～17：30
参加者数	利用者9名（9団体、宮城県1名）、スタッフ4名 合計14名
内 容	1 自己紹介、2 プラザからのお知らせ、3 意見交換、情報交換
日 時	【第2回】2月18日（水）14：00～15：30
参加者数	11名（8団体9名、個人1名、宮城県1名）、スタッフ4名 合計15名
内 容	1 自己紹介、2 情報交換、3 プラザへの要望や意見などの聞き取り 事務室、ショップ、レストラン使用団体を対象に開催。団体の活動状況や、抱える課題、その対応策などについて情報交換。

ii) NPOの書籍販売代行

NPOの情報を広く伝えるため、NPOが発行した書籍等の販売を代行した。受託団体は指定管理者を含む9団体。書籍の種類は18種類で、62冊販売した。

【事業成果】

- ・ H26ゆるる事業計画に記載されていたことは全て実施した。
- ・ 法人事務局との連携を常に意識し、特にNPOの組織基盤整備に係る事業は、プラザで実施するものに限らず、NPOに広く情報を提供した。特に会計サポーター事業については、会計税務講座や会計税務相談の利用者にも情報を提供し、各団体の正確な決算書作成につなげた。
- ・ 貸事務室やショップスペース、レストランなどのインキュベーション施設を使用するNPOとは、それぞれの団体がどのような状態であるかコミュニケーションを欠かさないようにしたが、組織基盤をつくる直接的なサポートには至らず、課題が残った。

(2) 名取市市民活動支援基盤整備事業（名取市から委託、H26.4.1～H27.3.31）

この事業は、市民による自主的なまちづくり活動を活性化するため、地域の市民活動やコミュニティ活動を支援していく基盤となるNPO中間支援組織の設立を支援し、その組織を担う人材育成が目的。NPOの支援基盤を整備するとともに、人材の育成や市民活動支援を行う。職員3名がプレハブの名取市市民活動支援センターの一室に常駐し、講座や専門相談、情報誌発行などの支援事業を実施した。

名取市は、平成24年秋に仮設のセンターを設置して市民活動支援を再開。平成27年4月に新センターがオープンした。

① 支援組織支援

i) パートナリシップなとり理事会にオブザーバー参加

4/12、6/9、6/25、7/9、8/12

ii) 法人設立記念イベントへの支援

開催に向けての段取り、会場関係の仲介など

日 時 5月14日(水) 19:00~21:00

会 場 名取市市民活動支援センター会議室2

出席者 代表理事 阿留多伎真人さん ほかに理事4名

NPO法人杜の伝言板ゆるる名取事業担当スタッフ 堀川晴代

iii) パートナースhipなとり法人設立記念イベント

「みんなで語ろう！市民活動の集い」運営

日 時 5月31日(土) 13:30~17:00

会 場 名取市下増田公民館

参加者 33名 ※交流会24名

iv) 市民活動講座「みんなで語ろう！分野を超えて子育て支援を考える」運営サポート

日 時 7月11日(金) 19:00~21:00

会 場 名取市増田西公民館

参加者 13名

講座内容 「分野を超えて子育てを考える」

講 師 齋藤勇介さん

(NPO法人子育て応援団ひよこ理事長、NPO法人パートナーシップなとり理事)

vi) 市民活動講座「みんなで語ろう！地産地消と食糧事情」運営サポート

日 時 9月19日(金) 19:00~21:00

会 場 名取市市民活動支援センター会議室1

出席者 7名

講座内容 「みんなで語ろう！地産地消と食糧事情」

講 師 洞口のり子さん

(産直ネットワークなとり代表、NPO法人パートナーシップなとり副代表理事)

vii) 市民活動講座

「みんなで語ろう！高齢者と障がいのある方にもやさしいホームページ」運営サポート

日 時 11月28日(金) 19:00~21:00

会 場 増田西公民館

講 師 武藤正勝さん(NPO法人イー・エルダー東北支部)

出席者 7名

viii) 市民活動講座 みんなで語ろう「知らないと損する労働基準法」

日 時 1月24日(土) 14:00~16:00

会 場 名取市市民活動支援センター

講 師 鈴木孝幸さん(社会保険労務士)

参加者 9名

② 職員の育成

名取市市民活動支援センターを拠点に市民活動支援を担う職員を育成するため、平成25年度に引続き、名取市市民活動支援センター及びNPO法人杜の伝言板ゆるる事務局でOJTを行った。また、平成26年4月末で職員が1名退職したため、同年6月に職員1名を採用し、常勤職員3名を育成。平成27年4月よりNPO法人パートナーシップなとりへ雇用が移行した。

■職員研修

研修日	研修名	主催団体	参加数
5月20日	普通救命講習 I	宮城県文化財保護課分室	2名
6月1日	たがさぼリニューアル記念イベント 「みんなのアイデアでまちのワクワクをつくろう」	多賀城市／ 財団法人自治総合センター	1名
6月21日	名取の海岸再生を目指す海岸のお花畑づくり 「第13回ふるさと海辺フォーラム」	NPO法人名取ハマボウフウの会	3名
7月4日	NPO支援センター研修「定款の構造を知る！」	宮城県（みやぎNPOプラザ）	3名
7月9日	平成26年度名取市職員研修「協働のまちづくり」に関する 職員研「市民と行政との協働のまちづくり」	名取市	2名
9月11日	基礎から学ぶ！NPO法人設立講座	宮城県（みやぎNPOプラザ）	2名
9月21日	SAVE JAPANプロジェクト2014 （2回開催①9/21 バスツアー、②11/9 シンポジウム「知って欲しい！身近に生きるいきものこと、環境のこと」	蒲生を守る会、NPO法人杜の伝言板ゆるる、NPO法人日本NPOセンター	1名
9月27日	名取市郷土史研究会創立30周年記念講演会	名取市郷土史研究会	2名
10月19日	みやぎNPOフォーラム2014	宮城県（みやぎNPOプラザ）	2名
11月6日	地域で出来る 寄附の集め方教室	宮城県	1名
11月21日	市民セクター全国会議 2014	日本NPOセンター	1名
11月29日	チラシ作り実習講座	多賀城市	1名
12月3日 ～4日	中間支援組織等の機能強化セミナー	宮城県	3名
1月28日	震災復興担い手NPO等支援事業 協働推進フォーラム ～地方共助社会づくり懇談会 in 宮城～	内閣府・宮城県	3名
2月20日	NPO支援センター研修「NPOの財務諸表の読み方講座」	宮城県（みやぎNPOプラザ）	2名

③ 情報収集と発信

i) 「名取市市民活動支援センターblog」での情報発信

講座や専門相談会の開催情報、職員募集情報、名取市市民活動支援センターの状況などを随時掲載した。

ii) 「名取市市民活動支援センターだより」の発行

- ・発行日：奇数月15日
- ・発行部数：1,000部
- ・仕様：A3二つ折り（印刷用紙：薄いクリーム色 刷色：紺色）
- ・内容：名取市内の市民活動団体の紹介、NPOのお役立ち情報、講座や相談会などの開催情報など

※主な配布先：名取市、名取市内のNPO法人、市民活動団体、名取市公共施設、宮城県内の市民活動支援施設、仙台市内ボランティアセンターなど

iii) ホームページ構築

平成 26 年 1 月 名取市市民活動支援センターホームページ 開設

④ 専門相談会の開催

市民活動団体の設立や運営をサポートするため、センターを会場に専門家による専門相談会を開催した。

開催日	相談会名	相談員	対応件数
5月23日	ボランティア活動お役立ち無料相談会	大久保朝江 NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事	2
6月25日	助成金・補助金申請相談会	大久保朝江 NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事	4
7月31日	会計税務相談会	平野由紀子さん 税理士	3
8月28日	市民活動なんでも相談会	大久保朝江 NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事	2
9月29日	市民活動のためのIT活用相談会	武藤正勝さん NPO法人イー・エルダー東北	3
10月30日	会計税務相談会	平野由紀子さん 税理士	2
11月30日	市民活動なんでも相談会	大久保朝江 NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事	1
12月18日	市民活動のためのIT活用相談会	武藤正勝さん NPO法人イー・エルダー東北	2
1月26日	市民活動なんでも相談会	堀川晴代 みやぎNPOプラザ 副館長	3
2月26日	市民活動のためのIT活用相談会	武藤正勝さん NPO法人イー・エルダー東北	3

⑤ 窓口相談

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1	3	3	2	0	4	1	1	1	1	0	1	18

⑥ 各種講座の開催

日時	講座名	講師	参加者数
6月16日	心をつかむ！企画の立て方講座	大久保朝江 NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事	14
7月25日	よくわかる！会計入門講座	平野由紀子さん 税理士	13
10月16日	市民活動を始めよう！～ボランティア活動から一歩進んで市民活動へ！～	大久保朝江 NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事	7
11月21日	市民活動団体のための上手い会議の進め方講座	波多野卓司さん 中小企業診断士	9
1月30日	まちの居場所づくりを知る講座	大久保朝江 NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事	14

⑦ 交流会の開催～あれこれ情報交換会～活動資金を集めよう！～

- ・ 6月16日（月）参加11名
- ・ 11月21日（金）参加8名
- ・ 1月31日（金）参加11名

【事業成果】

名取市のNPO・市民活動団体を支援する職員の研修等に力を入れ、4月から新しい組織のもと、十分対応できるレベルに育成した。また、情報発信に関しても隔月で情報誌を発行し、ホームページも開設。内容・質ともに、一定レベルを保持し発信できた。

（3）名取市市民活動運営支援事業

名取市の市民活動を促進するための助言・提案をすることを目的に行った。

① 名取市市民活動支援センターの新施設使用を考える意見交換会

開催日：平成26年7月28日（月）13：30～15：30

会 場：名取市市民活動支援センター会議室1

参加者：14名

② 名取市職員研修 市民と行政との協働のまちづくり

開催日：平成26年7月9日（水）13：30～15：30

会 場 名取市役所6階東側会議室

講 師 大久保朝江（特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるるの代表理事）

参 加 者 各課等の補佐職など29名

主 催 名取市

③ 市民活動団体向け講座の開催

タイトル：市民活動パネルトーク『子育てもコミュニティづくりも皆んなで』

開催目的：子育て支援やコミュニティ支援をしている実践者と名取市の市民活動支援について話し合うことで、市民協働のまちづくりに向けてきっかけづくりとする。

実施内容：3人の活動紹介及び意見交換

パネラー：荒木裕美さん（NPO 法人ベビースマイル石巻代表理事）

小玉順子さん（NPO 法人おおさき地域創造研究会理事・事務局長）

コーディネーター：阿留多伎真人さん（NPO 法人パートナーシップなとり代表理事）

日 時：3月7日（土）14：00～15：30

場 所：名取市市民活動支援センター

参加対象：子育て支援やまちづくりに関心のある市民活動団体や市民

参加人数：18名

④ 市民活動実践者を招いての市民活動団体交流会の開催

タイトル：新なとセンおひろめ会

開催目的：再開する新なとセンを、市民活動団体や市民向けに施設の周知とその利用内容を

紹介し、地域の諸課題の解決に向け取組む市民活動団体の施設利用を促進する

開催日時：平成27年3月28日(土) 13:00～17:00

場 所：名取市市民活動支援センター 全館

参加対象：名取市の市民活動団体、ボランティア団体、自治会など、感心がある個人

参加者：124名

【事業成果】

新施設開設に向けて、市民との意見交換の場をもち、また、名取市職員へのNPO理解を促進する講座を行った。おひろめ会では、名取市の団体の活動発表の場を提供し、多くの団体に活用された。

7. NPO等連携事業

(1) SAVE JAPANプロジェクト

SAVE JAPAN プロジェクトは、損害保険ジャパン日本興亜株式会社からの協賛を受け、NPO 法人日本NPOセンターと全国のNPO 支援センター、環境NPO が各地で希少生物の保護活動を行うプロジェクトである。

当法人は、昨年度に引き続き、本プロジェクトに参加することとなった。今年度も、引き続き任意団体蒲生を守る会とともに蒲生干潟や仙台湾の海岸林見学バスツアー、シンポジウム「蒲生干潟と防潮堤」を実施した。

共催：蒲生を守る会、NPO 法人日本NPO センター

協賛：損害保険ジャパン日本興亜株式会社

① 自然再生を考えるバスツアー

東日本大震災の津波によって、仙台市宮城野区蒲生にある蒲生干潟は、干潟部分が一時的に減少、生態系の変化など大きな被害を受けた。蒲生干潟の自然やいきものたちが、震災後、どのように再生しているのか、海岸域で進められている復旧工事は、どう進められ、今後どのような計画があるのか、を目で見て考えた。今回の SAVE JAPAN プロジェクトでは、昨年度に引き続き、蒲生干潟の再生状況の比較、そして岡田新浜で現地観察を行った。

開催日：9月21日(日) 8:30～13:00

場所：仙台市宮城野区蒲生干潟、岡田新浜

参加者数：37名

② シンポジウム

「蒲生干潟と防潮堤～自然を生かした防災計画と町づくりを考える～」

今回のシンポジウムでは、震災後の蒲生干潟の自然と生物の回復過程を報告し、生態系の存続をはかりながら、他地域の具体例を元に参加者と一緒に今後について考えた。観察会やバスツアーに参加することができなかった市民にも、今回の取組みを報告することができ、県内で活動する団体や蒲生干潟の希少生物について知る機会を広く提供することができた。

開催日：11月9日（日）13：30～16：30

場所：エル・パーク仙台 セミナーホール 1、2

参加者数：91名

【事業成果】

イベント開催に関しては、一定の成果が得られたと考える。しかし、協働団体への組織基盤強化の支援や連携、また協賛企業との関係性の強化に関しては引き続き努力が必要と考える。

（２）真如苑「みやぎの居場所づくり公募助成」運営委託事業事務局

真如苑が実施する公募助成事業「“みやぎの居場所づくり” 公募助成運営委託事業」のプログラム開発はじめ、募集及び審査会等、事務局を担った。

助成対象：宮城県においての高齢者、障がい者、児童、女性、青年など、誰もがその人らしく過ごせ、様々な課題を支援するための居場所づくりをする民間団体及びボランティアグループ

【事業成果】

第1回目助成募集だったが、広報に力を入れた結果、想定以上の応募があった。また、助成団体に対して、事業終了後の報告書作成の際、信頼を得る情報公開に向けて、ゆるるがアドバイスを伝える機会を作ることになった。

（３）日本NPO学会震災特別プロジェクト東北班事務局業務

NPO、NGO、ボランティア、フィランソロピーなど、民間非営利活動に関する研究および活動成果の発表と交流、教育の普及を行う日本NPO学会が、東日本大震災における民間支援の軌跡と動向調査を行う震災特別プロジェクト東北班の事務局を平成27年4月から平成28年3月まで担う。プロジェクトの専従スタッフが、岩手・宮城・福島の被災3県において、震災後に法人格を取得したNPOを対象に調査分析する場の提供と、東北班の会議やフォーラム及び幹事会等の企画・運営を担った。

①5月1日（金）訪問調査開始

②5月9日（土）市民社会研究フォーラムおよび幹事会

③5月21日（木）東北班会

【事業成果】

訪問調査に対し、被災地のNPOの情報を提供したほか、フォーラム及び幹事会が予定通り開催し、事務局機能を果たした。

（４）みやぎNPO情報公開システム運用協議会事務局業務

宮城県内のNPO情報を、市域を超えて一元的に検索・登録することができる「みやぎ情報公開システム」を構築するため、24年度、当法人のほか、仙台市、NPO法人せんだい・みやぎNPOセ

ンター、杜の伝言板ゆるるの3者が協力し協議会を設立。県内のNPOのデータベースを構成団体で活用するwebシステム「みやぎNPOナビ」を構築。当初より、当法人が協議会の事務局を担い、システムの管理のほか、運営委員会を開催した。

構成団体：仙台市、気仙沼市、栗原市、登米市、石巻市、大崎市、名取市
NPO 法人杜の伝言板ゆるる、NPO 法人せんだい・みやぎNPO センター、
NPO 法人いしのまきNPO センター

運用協議会の運営会議を開催：平成26年10月24日 会場：みやぎNPO プラザ
平成27年 5月22日 会場：みやぎNPO プラザ

【事業成果】

本年度は、登録団体の拡大、利用についての普及を行い、他の自治体に向け加入の呼びかけを行っていく予定であったが、協議会全体としての新たな普及活動には至らず、各構成団体が個別に普及を行うにとどまった。

9. その他の支援事業

(1) NPO の基盤整備に関する書籍類の紹介及び販売

NPO の基盤整備に関する書籍類の紹介及び販売を継続的に実施し、情報提供と活動支援を行った。

冊子名	発行者（団体）	内容
NPO 会計基準完全収録版第2版	NPO 法人会計基準協議会	NPO 法人会計基準及びガイドライン、Q & A を掲載。一部改正の項目、それに伴う様式例の変更、《Q&A》の記述の変更などを記載し、所轄庁の「手引き」との相違点を説明した《Q&A》50-1 も新しく追加。
会計基準ハンドブック	NPO 法人会計基準協議会	NPO 法人会計基準を分かりやすく解説したもの
知っておきたい NPO のこと「基礎編」	NPO 法人日本 NPO センター	平成24年4月のNPO 法改正に合わせ、これまでの「知っておきたい NPO のこと【増補版】」をリニューアルし、タイトルも「基本編」に変更。「信頼される NPO の7つの条件」と、Web サイト NPO 広場で公開中の「NPO 基礎知識 Q & A」を再編集し、掲載。
知っておきたい NPO のこと「協働編」	NPO 法人日本 NPO センター	「行政と協働する NPO の姿勢」「NPO と協働する行政職員の姿勢」をそれぞれの視点から掲載。
NPO 法人のための業務チェックリスト	NPO 会計・税務専門家ネットワーク	理事・監事の基礎知識から監査報告書の作成例と参考事例まで掲載。
会計日誌	NPO 支援東京会議	日々の出納と領収書の管理ができる
会計ソフト「会計王」NPO 法人スタイル	(株) ソリマチ	NPO 法人会計基準に沿った会計ソフト

(2) 講師等の派遣

行政やNPO、社会福祉協議会等からの依頼により、ボランティアや市民活動、NPO 等に関する講演や研修などの講師を派遣した。

月日	派遣先
6月18日	仙台市生涯学習支援センター職員研修
7月9日	名取市職員研修
7月16日	宮城いきいき学園仙南校（柴田町）
8月4日	仙台東ロータリークラブ例会
8月27日	NPO 夜学
9月11日	みやぎ NPO プラザ講座
9月26日	修紅短期大学（岩手県）
10月16日	名取市市民活動支援センター講座
11月24日	公認会計士協会東北会講演（仙台市）
11月25日	認定 NPO 法人制度を知る講座（大崎市）
11月26日	認定 NPO 法人制度を知る講座（石巻市）
12月2日	認定 NPO 法人制度を知る講座（大河原町）
1月29日	みやぎ NPO プラザ定款変更講座
1月30日	名取市市民活動支援センター講座
2月11日	認定 NPO 法人みやぎ発達障害サポートネット研修会
3月5日	認定 NPO 法人制度を知る講座 in 仙台
3月26日	Make a CHANGE Day 活動事例発表会 基調講演（仙台市）
3月29日	高槻市市民公益活動サポートセンター市民公開講座（大阪府）
4月23日	認定 NPO 法人みやぎ発達障害サポートネット研修会
4月23日	みやぎ NPO プラザ講座
5月21日	みやぎ NPO プラザ行政職員向け講座

■とめ市民活動プラザのNPO運営相談会(登米市) 7/29

(3) ヒアリング

6月3日 かほく「108」クラブ 小貫氏 来訪
7月23日 兵庫県県民企画部協働推進課 木村氏、中筋氏 来訪
7月24日 真如苑島田氏 来訪
7月31日 東北大学経済学研究科 中尾氏 来訪
8月22日 日本 NPO センター 西口氏 中川氏 来訪
8月27日 静岡県立大学経営情報学部 金川研究室金川教授 来訪
10月8日 仙台市市民局市民協働推進課 横田氏 来訪
11月7日 復興庁 来訪
11月16日 真如苑島田氏 来訪
11月19日 住友商事インターンシップ 来訪
1月14日 全労災 サイトウ氏、アマノ氏
1月27日 認定 NPO 法人みやぎ発達障害サポートネット 来訪
3月5日 (株)日本能率協会総合研究所 篠崎氏 来訪
3月10日 真如苑島田氏 来訪
4月2日 公益財団法人せんだい男女共同参画財団 来訪
4月3日 EPO 東北 鈴木氏 来訪
4月23日 ソリマチ(株) 鈴木氏 来訪

4月28日 宮城ブラジル友好会 松本氏 来訪
4月28日 仙台市 来訪
4月30日 ピースボート災害ボランティアセンター 来訪
4月30日 加美町協働のまちづくり推進課 オガタ氏 来訪

Ⅲ 組織運営に関する事項

1. 総会の開催

平成 26 年度通常総会を開催

開催日時：平成 26 年 7 月 26 日（土）13:00-15:00

場所：みやぎ NPO プラザ第 1 会議室

議案：第 1 号議案 平成 25 年度事業報告及び決算の承認

第 2 号議案 平成 26 年度事業計画（案）及び予算（案）の審議及び議決

2. 理事会の開催

毎月開催（年 12 回開催）

開催日：第 117 回	6 月 1 7 日	みやぎ NPO プラザ	第 2 会議室
第 118 回	7 月 1 5 日	みやぎ NPO プラザ	研修室
第 119 回	8 月 1 4 日	みやぎ NPO プラザ	研修室
第 120 回	9 月 1 6 日	みやぎ NPO プラザ	第 2 会議室
第 121 回	1 0 月 1 7 日	みやぎ NPO プラザ	第 2 会議室
第 122 回	1 1 月 2 6 日	みやぎ NPO プラザ	第 2 会議室
第 123 回	1 2 月 1 9 日	みやぎ NPO プラザ	研修室
第 124 回	1 月 2 9 日	みやぎ NPO プラザ	第 2 会議室
第 125 回	2 月 2 4 日	みやぎ NPO プラザ	第 2 会議室
第 126 回	3 月 1 9 日	みやぎ NPO プラザ	第 1 会議室
第 127 回	4 月 2 5 日～2 6 日	茂庭荘にて理事合宿	
第 128 回	5 月 1 9 日	みやぎ NPO プラザ	第 2 会議室

3. 会議

（1）事務局スタッフ及びみやぎ NPO プラザスタッフ合同ミーティング

毎月第 1 月曜日に開催（年始・連休時を除く）し、今年度は全 12 回開催。

開催日：6 月 2 日、7 月 7 日、8 月 4 日、9 月 1 日、10 月 6 日、11 月 10 日、
12 月 8 日、1 月 5 日、2 月 2 日、3 月 2 日、4 月 6 日、5 月 11 日

（2）編集会議

『月刊杜の伝言板ゆるる』の掲載内容を決めるために開催。

開催日：6 月 19 日（7 月号）、7 月 14 日（8 月号）石巻にて開催。

8 月以降は、月 1 回の事務局ミーティングの際、随時開催。

（3）事務局会議

合同ミーティング前や事業ごとなど、個別に随時実施。

(4) プラザ運營業務主任打合せ

平成26年4月から9月までは、協議事項があった際、代表理事、館長、運營業務主任で、随時打ち合わせを実施した。10月よりみやぎNPOプラザの運営体制が、館長1名、副プラザ長2名体制になったのを機に、代表理事、プラザ館長、副プラザ長で事業の実施状況や今後の運営について、定期的に打合せを実施した。※月次報告会開催前に報告事項の確認も含めて実施。

10月10日(金) 16:00～18:00(研修室)

11月7日(金) 14:00～16:30(研修室)

12月11日(木) 14:00～16:30(第1会議室)

1月13日(火) 13:30～15:00(第2会議室)

2月10日(火) 14:00～15:30(相談コーナー)

3月5日(木) 16:30～17:30(相談コーナー)

4. 会員

正会員 50団体・個人 ※昨年度は、52団体・個人、2団体・個人減

賛助会員 90団体・個人 (平成27年5月31日現在)

※昨年度は、79団体・個人、11団体・個人増

会員に対しては預かった団体チラシなどを毎月発行する情報誌『月刊杜の伝言板ゆるる』とともに発送し、情報発信面での支援を行った。

会員への情報発信支援件数： 6件(年間)

5. 事務局員体制

(1) 杜の伝言板ゆるる事務局(宮城野区榴岡3-11-6)

代表理事・事務局長：大久保朝江(H26.4.1～)

企画主任 1名(～H27.3.31)

総務部門長 1名(H27.4.1～)

事業部門長 1名(H27.4.1～)

他 常勤職員 2名

(2) みやぎNPOプラザ勤務(宮城野区榴ヶ岡5)

館長：1名

常勤職員：7名

非常勤職員：2名

(3) 名取市市民活動支援センター勤務(名取市大手町5-6-1)

常勤職員：3名(～H27.3.31)

6. 職員研修

(1) 職員研修

職員のスキルアップのため、必要な研修・会議等に参加した。研修・会議等で学んだ内容についてはスタッフミーティング時に報告するなど、他スタッフと共有した。

研修日	研修/会議名	場所	主催団体	参加数
6月19日、20日	甲種防火管理新規講習	仙台市消防局	仙台市消防局予防部予防課	1名
7月16日、17日	日本NPOセンター初任者研修2014	かながわ県民センター、横浜テクノタワーホテル	NPO法人日本NPOセンター	2名
7月19日	メディアデザイン講座 「同時に学べる！デザイン+ワード講座2014」	みやぎNPOプラザ	一般社団法人メディアデザイン	2名
7月31日	NPO「支援力」応援プログラム	東京スポーツ文化館 B u m B	NPO法人日本NPOセンター	1名
9月11日	NPOマネジメント講座 「基礎から学ぶ！NPO法人設立講座」	みやぎNPOプラザ	宮城県（みやぎNPOプラザ）	2名
10月15日	仙台市社会福祉協議会ボランティアセンターネットワーク会議	仙台市福祉プラザ	仙台市社会福祉協議会	2名
10月29日	NPO支援センター研修 「NPO支援に役立てる！介護保険制度基礎講座」	みやぎNPOプラザ	宮城県（みやぎNPOプラザ）	2名
11月4日	Save Japan Project 2015年度運営支援団体対象事前説明会	損害保険ジャパン日本興亜本社ビル39階19会議室	認定特定非営利活動法人日本NPOセンター 損害保険ジャパン日本興亜株式会社	1名
11月6日	地域で実践できる「寄付の集め方講座」	宮城県婦人会館	宮城県	2名
11月21日、22日	市民セクター全国会議2014	中野コングレススクエア	認定NPO法人日本NPOセンター	1名
12月3日、4日	中間支援組織等の機能強化セミナー	東北自治総合研修センター	宮城県	6名
12月9日	認定NPO法人セミナー 「そこが知りたい！認定NPO法人」	仙台市情報・産業プラザセミナールーム	宮城県	2名
1月21日	NPOのための会計税務講座 「知っておこう！NPOのための法人税講座」	みやぎNPOプラザ	宮城県（みやぎNPOプラザ）	1名
1月22日	宮城県自治体の「協働環境」を明らかにし、考える。 ～報告会・勉強会～	仙台市市民活動サポートセンター	NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター	1名
1月28日	協働推進フォーラム ～地方共助社会づくり懇談会 in 宮城～	T K P ガーデンシティ仙台勾当台	宮城県	2名
2月3日	平成26年度地域づくり職員研修 ～住民主体の地域づくりにおける支援制度について～	仙台市市民活動サポートセンター	仙台市	1名
2月20日	NPO支援センター研修 「NPOの財務諸表の読み方講座」	みやぎNPOプラザ	宮城県	3名
3月7日	市民活動パネルトーク『子育てもコミュニティづくりも皆んなで』	名取市市民活動支援センター	名取市	2名
3月24日	第2回宮城県震災復興担い手NPO等支援事業審査委員会 (成果報告会)	宮城県庁1階みやぎ広報室	宮城県	2名
3月28日	新なとセンおひろめ会	名取市市民活動支援センター	名取市	3名

7. ボランティア

ゆるる事務局、みやぎNPOプラザにて15人のボランティアを受け入れ、469.5時間の協力を得た。総時間数は昨年度の435時間に比べ34.5時間増えた。

※下表内の数字はのべ時間、人数

	事務局※	月刊ゆるる 発送	みやぎNPOプラザ					
			プランター ケア	みやぎ NPO 情報 ネット 入力	会計サポ ーター	ファイル 整理	NPO 夜学	みやぎ NPO フォ ーラム
時間	210	77	35	86.5	12	23	2	24
人数	72	35	43	36	4	6	2	3

のべ総時間数：469.5時間／総人数：201人

※事務局では、月刊ゆるるの校正・発送用封筒準備、新聞スクラップ、ニューズレターの整理、アンケート入力、またはイベント時のサポートなどの事務作業のサポートに携わってもらった。

8. 他団体との連携や協働の推進

(1) 会員として連携

- ① NPO 法人 ICT 支援 NPO ネットワーク宮城
- ② NPO 法人 NPO 会計税務専門家ネットワーク
- ③ NPO 法人会計基準協議会
- ④ NPO 法人せんだい・みやぎ NPO センター
- ⑤ NPO 法人日本 NPO センター
- ⑥ 東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN)
- ⑦ NPO 法人いしのまき NPO センター
- ⑧ NPO 法人とめ市民活動フォーラム

(2) 審議会・委員会等の委員

行政や民間の審議会や委員会、評議会などの委員として市民活動・NPO の立場から提言した。

- ① 国 : 内閣府共助社会づくり懇談会 (6/20、7/22、8/21、10/1、10/30、11/27、12/18、2/5、3/12 : 大久保)
東北行政評価局会議行政に関する懇談会 (2/18 : 大久保)
- ② 宮城県 : 宮城県防災会議 (2/9 : 大久保)
- ③ その他 : 宮城県商工連合会助成金審査会 (3/4、5/27 : 庄司)
(公財)せんだい男女共同参画財団理事会 (11/17、5/25 : 大久保)
(公財)仙台国際交流協会評議会 (6/11、11/12 : 大久保)
認定NPO法人日本NPOセンター評議員 (10/17、5/8 : 大久保)
日本 NPO 学会理事会 (3/6 : 大久保)

(3) 助成金等審査員

行政や民間の助成や補助事業に審査員を派遣し、支援組織としての視点から審査に加わった。

- JKA 助成金審査会 (12/5)
(公財)仙台国際交流協会助成審査会 (6/10、9/16、)
(一財)愛知揆一福祉財団審査会 (11/13)
みやぎ社会貢献大賞審査会 (12/4)
- JKA 助成金審査会 (12/5)
かほく「108」ファンド審査会 (5/14)
加美町市民協働提案事業審査会 (5/10)
タケダいのちとくらし助成金報告会 (6/11、11/11、4/27)
タケダいのちとくらし助成金中間報告会 (11/14)
タケダいのちとくらし助成運営会議 (7/1)
タケダいのちとくらし継続助成審査会 (8/18～19、)

タケダいのちとくらし助成審査会（3/3～3/4）

タケダいのちとくらし定例委員会（12/15）

（４）多様な団体と連携した活動

① NPO法人会計基準協議会への参画

当法人は世話団体及び幹事団体として、会計基準の普及に取り組んでいる。

世話団体会（8/22、4/16）

世話団体準備会（4/13）

総会（6/13）

運営委員会（1/20）

② 日本NPOセンター関連

・総会（5/28）

・民間 NPO 支援センター・将来を展望する会（CEO会議）

8/21～22 1/20～21、4/16～17

・初任者研修（7/16～17）

・WorldVision 事業評価ラウンドテーブル（9/18）

③ 2015 防災世界会議日本CSOネットワーク

2015 年 3 月に仙台で開催される国連防災世界会議へNPO連携事業への協力のため、幹事団体として参画。

（５）名義後援

NPO が催事を開催する際、名義後援を希望した団体に許可した。

・大國神社の山野草を守る会 第10回かたくり祭(4/9)

9. 組織の広報及び理解促進

（１）ホームページ等の運用

杜の伝言板ゆるるのホームページ (<http://www.yururu.com/>) ・ブログ

(<http://blog.canpan.info/yururu>) を活用し、組織の情報公開を進めた。

ホームページ／お知らせ 22 件				事務局ブログ 42 件			
月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
6 月	0	12 月	2	6 月	3	12 月	1
7 月	1	1 月	2	7 月	3	1 月	1
8 月	3	2 月	0	8 月	4	2 月	5
9 月	1	3 月	5	9 月	1	3 月	7
10 月	3	4 月	1	10 月	5	4 月	3
11 月	1	5 月	3	11 月	2	5 月	7

(2) ゆるる通信の発行

杜の伝言板ゆるるの法人全体の活動を伝える「ゆるる通信」を隔月で発行。職員のみならず、理事の「顔」の見える媒体としている。

発行日：8月1日、10月1日、12月1日、2月1日、4月1日、6月1日

発送先：正会員・賛助会員・月刊ゆるる発送先

掲載内容

8月号	理事コラム	26年度総会を終えて＜大久保朝江＞
	記事	スタッフ人材育成研修「NPOの組織診断及び運営サポートの構築事業」終了！名さんご取市市民活動支援センターを知ってもらうために、NPO支援センタースタッフのマインド-NPO支援センター初任者研修会2014-、寄付者を募る企画を検討中！新職員&インターン紹介
10月号	理事コラム	ゆるる理事就任にあたって＜成田由加里＞
	記事	みやぎのNPO 中間支援力を底上げ！、今年も蒲生干潟に行ってきました！SAVE JAPAN プロジェクト2014、10月19日みやぎNPO フォーラム2014 開催！、今後の名取市市民活動支援センターにご期待ください！、ゆるる事務局新職員紹介！
12月号	理事コラム	ゆるるとともに歩む＜小岩孝子＞
	記事	満員御礼！寄付の集め方教室、認定NPO法人制度を知ろう、入居団体をがっちりサポート！、名取市市民活動支援センターの建設が着々と進行中、ゆるる事務局新職員紹介！
2月号	理事コラム	法人設立から13年＜大久保朝江＞
	記事	「もしもし、ゆるるです！」-講座・イベント開催の裏側はこうなっています-、NPOで高校生の夏ボラ体験2014 終了！、アツく、語りませんか？NPOのこと！～2月18日（水）利用者懇談会開催～、名取市市民活動支援センター「なとセン」ホームページを開設しました
4月号	理事コラム	夢の途中…＜甲山知苗＞
	記事	「NPO法人のための税務・労務講座」「NPO法人会計基準講座」終了しました！、あつという間の9か月間～住友商事「東日本再生 ユースチャレンジプログラム」～、みやぎNPO情報ネットにボランティア募集情報を掲載しませんか？、大変お世話になりました（名取市市民活動支援センタースタッフより）必要ですか？…木村さんのコメントです。
6月号	理事コラム	ゆるる理事合宿を通して、思うこと＜波多野卓司＞
	記事	NPOの強みかた！『NPO会計サポーター』、岩手・宮城・福島の被災3県でNPOのインタビュー調査を開始、みやぎNPOプラザ貸事務所使用団体を募集しています、新スタッフ紹介

(3) メディアでの広報

今年度はみやぎNPOプラザで開催した「みやぎNPOフォーラム」の座談会の取材記事が掲載された。また、講座や催事を開催するにあたっては、新聞社を中心にプレスリリースを流し、広報への協力を依頼した。

【記事掲載】

報告、PR記事 8件

日付	媒体	内容
6/10	月刊んぼん舗 第130号	NPOで高校生の夏ボラ体験2014 告知
6/28	りらく7月号	りらくインタビュー（杜の伝言板ゆるるのこれまでの経緯、今後について）
7/29	河北朝刊	ボランティア心構えを伝授 高校生の体験事業 仙台で事前学習会 記事掲載
8/10	月刊んぼん舗 第132号	夏ボラ説明会 in 石巻 夏ボラ in いしのまき NPO センター 報告記事
9/1	杜の子つうしん Vol.146	杜の伝言板ゆるる「高校生夏のボランティア体験」（せん杜事務所、榴岡児童館、泉区民ふるさとまつり）報告記事
10/5	河北朝刊	常設スペース入居団体募集（みやぎNPOプラザ）記事掲載

10/20	河北朝刊	NPO の役割と未来を探る 仙台で座談会（10/19 宮城県主催）記事掲載
2 月末	ばるけ通信No.37	日本 NPO センター（杜の伝言板ゆるる経由）から「明治ホールディングス株式会社」の菓子寄贈 御礼記事
3/20	宮城善意通訳者の会 会報	NPO で高校生の夏ボラ体験 2014 高校生体験談掲載

講座・イベント告知 42 件

日付	媒体	内容
7/18	河北夕刊	よくわかる会計入門講座（7/25 名取市主催）告知
8/14	河北夕刊	そなえあれば憂いなし！NPO のためのリスクマネジメント講座（8/22 宮城県主催）告知
9/4	河北夕刊	基礎から学ぶ！NPO 法人設立講座（9/11 宮城県主催）告知
9/10	月刊んぼん舗 第 133 号	イベント情報「みやぎ NPO フォーラム 2014」（10/19 宮城県主催）告知
9/18	河北夕刊	NPO 夜学～もうひとつの生き方と出会う（9/24 宮城県主催）告知
10/11	河北夕刊	伝えよう 広げよう みんなの想（おも）い みやぎ NPO フォーラム 2014（10/19 宮城県主催）告知
10/30	河北夕刊	地域で実践できる「寄付の集め方教室」（11/6 宮城県主催）告知
10/31	河北夕刊	SAVE JAPAN プロジェクトシンポジウム「蒲生干潟と防潮堤～自然を生かした防災計画と町づくりを考える」（11/9 杜の伝言板ゆるる主催）告知
10/31	河北夕刊	みやぎ NPO プラザ 事務局、常設ショップ・ギャラリースペース入居団体募集告知（11/7 申込締切）
11/3	河北朝刊	地域で実践できる「寄付の集め方教室」（11/6 宮城県主催）告知
11/14	河北夕刊	市民活動団体のための上手な会議の進め方講座・市民活動あれこれ情報交換会～チーム力を引き出そう！（11/21 名取市主催）告知
11/18	河北朝刊	市民活動団体のための上手な会議の進め方講座・市民活動あれこれ情報交換会～チーム力を引き出そう！（11/21 名取市主催）告知
11/19	河北朝刊	ゼロからはじめる！市民活動団体のための会計初級講座 in 石巻（11/21 宮城県主催）告知
11/19	河北夕刊	NPO 夜学～もうひとつの生き方と出会う（11/26 宮城県主催）告知
11/20	河北朝刊	市民活動なんでも相談会（11/28 名取市主催）告知
12/10	河北朝刊	基本を押さえる！NPO のための税金初級講座（12/12 宮城県主催）告知
12/10	河北朝刊	NPO 夜学～もうひとつの生き方と出会う（12/13 宮城県主催）告知
1/11	河北朝刊	NPO 法人会計基準セミナー（1/14 宮城県主催）告知
1/15	河北夕刊	みやぎ NPO プラザ 会計・税務講座 「知っておこう！NPO のための法人税講座」（1/21 宮城県主催）告知
1/16	広報くりはら 第 206 号	協働推進フォーラム～地方共助社会づくり懇談会 in 宮城～（1/28 宮城県主催）告知
1/17	河北夕刊	NPO のための無料専門相談「コミュニティ・ビジネス相談」（1/30 宮城県主催）告知
1/18	河北朝刊	知っておこう！NPO のための法人税講座（1/21 宮城県主催）告知
1/21	広報とめ Vol.234	NPO 法人会計基準講座（2/10 宮城県主催）告知
1/21	河北朝刊	NPO 夜学～もうひとつの生き方と出会う（1/28 宮城県主催）告知
1/21	河北夕刊	NPO 夜学～もうひとつの生き方と出会う（1/28 宮城県主催）告知
1/22	河北夕刊	見直してみよう！NPO 法人のための定款変更講座（1/29 宮城県主催）告知
1/26	河北朝刊	見直してみよう！NPO 法人のための定款変更講座（1/29 宮城県主催）告知
1/26	河北朝刊	タブレット体験講座「使ってみよう『タブレット』」（1/29 宮城県主催）告知

2/1	広報とめ Vol.235	NPO のための税務・労務セミナー開催（2/12 宮城県主催）告知
2/1	広報おおさき Vol.107	NPO 法人会計基準講座（2/18 宮城県主催）告知
2/6	河北夕刊	NPO のためのマネジメント講座「NPO が融資を受けるためには」（2/13 宮城県主催）告知
2/10	河北朝刊	NPO のためのマネジメント講座「NPO が融資を受けるためには」（2/13 宮城県主催）告知
2/15	河北夕刊	NPO 夜学～もうひとつの生き方と出会う（2/21 宮城県主催）告知
2/19	河北朝刊	NPO 夜学～もうひとつの生き方と出会う（2/21 宮城県主催）告知
3/5	河北朝刊	市民活動パネルトーク「子育てもコミュニティづくりもみんなで」（3/7 名取市主催）告知
3/5	河北夕刊	市民活動パネルトーク「子育てもコミュニティづくりもみんなで」（3/7 名取市主催）告知
3/11	河北夕刊	NPO の決算 やってみよう！はじめの一步、試算表づくり（3/18 宮城県主催）告知
3/15	河北朝刊	NPO の決算 やってみよう！はじめの一步、試算表づくり（3/18 宮城県主催）告知
4/15	河北朝刊	NPO のための雇用なんでも相談（4/24 宮城県主催）告知
4/16	河北夕刊	NPO のためのマネジメント講座「総会運営のコツ」（4/23 宮城県主催）告知
4/20	河北朝刊	NPO のためのマネジメント講座「総会運営のコツ」（4/23 宮城県主催）告知
5/27	河北夕刊	NPO のためのコミュニティ・ビジネス相談（6/9 宮城県主催）告知

【寄稿掲載】1 件

2014 年 8-9 月号 No. 496

2015 年 2・3 月号

月刊誌「ウォロ」へ寄稿 発行：(社福)大阪ボランティア協会

東日本大震災－宮城から「現地から伝える「被災地の今」」